

海上パトロール (5月度)

令和2年 5月 30日

- 日時：令和2年 5月 24日 (日) 海上パトロール 9:00~12:00
- 場所：マリパーク御前崎、御前崎沿岸
- 参加者：増田(洋)、福井、大滝

新型コロナウイルスの影響により5月のレスキュー練習会は中止とし、海上パトロールのみを行った。パトロール当日はある程度うねりが入っていたが風はなく非常に穏やかなコンディションだった。いつも通り御前崎港を出発し、岬を迂回して西へ向かった。

また今回も昨年より導入したドローンでの撮影と操縦技術向上のための訓練を平行して別働隊が実施。風が穏やかだったことも幸いし、長い時間訓練を実施できたおかげで操縦技術が飛躍的に向上した。撮影された訓練の様子は随時、御前崎渚の交番 YouTube チャンネルにアップしホームページにて告知、より多くの方たちへ向けて情報発信し、御前崎の海の安全性を知らしめていきたい。

水上オートバイ隊は、その後、沿岸をパトロール。緊急事態宣言が解除されたため、各サーフスポットや釣り場ではそれなりの人出が見受けられ、人影のあるポイントは特にスピードを落としてゆっくりと確認した。特に釣り場には多くの釣り人が見受けられ、「密」な状況ではないとはいえ、近接している場所も見受けられたため、そこではしばらく停止し、安全確認を行った。

今回のパトロールでは久しぶりにうねりと波があったため、波間の操船に慣れていないメンバーにとって良い訓練となった。緊急出動のケースでは、やはり穏やかなコンディションであることはまれであり、救助技術という意味でも荒れている海況での操船スキルが求められる。特に強風、大波、強い潮流などでもコントロールできるまで技術を高めていかなければならない。これからも、いかなる場合にも対応できるようにするために様々な訓練を実施し、メンバーのスキルアップを図っていきたい。

